

| 点 | 策 | 票 | 資 | と | 本年度新たな学校の重点 | 具体的な実践内容または観点 (手立てとしてどうか、または達成度はどうか) | 評 | 分析と改善点 |
|--|--|---|--|------|----------------|--|-------------|--|
| 方針と重 | 市の基本 | 教育の | 質・能 | 基本の関 | | | A S D | |
| 方針・挑 戦し続 けるた くまし さの育 成 拓くた めの資 質・能 力を育 む | ①深い ②一な ③地 ④生 域 と 生 き の き と 協 働 け る 地 域 学 校 づ くり の 発 信 戦 け づ け 一 人 ひ と り の 子 に 居 場 所 を つ く る | 未知の 状況を 乗り越 え、よ りよく 生きる 力 心ゆた かに たくま しく生 きる子 | 問題解 決能力 よりよ い人間 関係を 築く力 感性、 発想力、 創造力 | ① | 基礎・基本を確実に定着させる | 教員アンケートを100%にする | B | ○どの教員も切実感のある課題提示を行い、児童の主体的な学びを生み出すことができた。(教員97%) ○複線型の学習を位置づけて、個の興味関心に応じた授業を行うことができた。(教員90%) ○昨年の反省より、教科の見方・考え方を明確にして、児童や授業にあった見方・考え方を提示する授業が展開された。 ○対話の視点を明確にして、子どもたちで課題を解決することに力をいれて取り組むことができた。(教員87%) ○全国学力・学習状況調査では、学力も各質問においても全国平均を上回る結果となった。 ○まちづくりへ参画するために、6年生の総合的な学習の時間では、市役所こども未来部の協力を仰ぎ、取り組むことができた。 ▲CRTの結果から学年の経年変化を分析して、さらなる基礎・基本の定着に注力する。 |
| | | | | ① | 切実感ある学習課題を提示する | 教員アンケートを100%にする | A | |
| | | | | ① | 見方・考え方を働かせる | 児童アンケートを80%にする 教員アンケートを100%にする | A | |
| | | | | ① | 対話の視点を明確にする | 教員アンケートを100%にする | A | |
| | | | | ① | 小集団で納得いくまで対話する | 児童アンケートを80%にする 教員アンケートを100%にする | A | |
| | | | | ② | 自治力を高める | 自分たちのアイデアを生かした活動をする | B | |
| | | | | ③ | 危機対応力を高める | さまざまな災害を想定した命を守る訓練を関係機関や地域の方の協力を得て実施する | B | |
| | | | | ③ | まちづくりへ参画する | 自分たちのアイデアを生かした活動をする | A | |
| | | | | ① | 相手意識のある対話をする | 児童アンケートを80%にする 教員アンケートを100%にする | A | |
| | | | | ② | 仲間を認め、思いやる心を育む | 目を見て元気よくあいさつする(児童・保護者アンケート90%) | B | |
| | | | | ③ | | ありがたいの気持ちで掃除をする(児童・教師アンケート90%) | B | |
| | | | | ① | 批判的思考を活性化させる | 教員アンケート100%を目指す。 | B | |
| | | | | ② | いじめゼロを目指す | 教育相談やアンケート調査を実施、問題発生時には、組織を活用した早期対応・早期解決に努める 未然防止のために、わかる授業づくり、生活習慣の改善などを行う(児童アンケート80%) | A | |
| | | | | ③ | | 関係機関と連携を図り、個の状況に応じた支援体制の充実を図る(保護者アンケート100%) | A | |
| | | | | ① | ・個別最適な学びを保障する | 児童アンケートを80%にする 教員アンケートを100%にする | A | |
| | | | | ③ | ・ホンモノに触れる | 地域の方等を招き、体験活動を充実させる | A | |
| | | | | ③ | ・季節感を味わう | 自分たちのアイデアを生かした活動をする | A | |
| | | | | ④ | ・創意工夫、試行錯誤する | 児童アンケートを80%にする 教員アンケートを100%にする | B | |
| | | | | ④ | ・新しいことに挑戦する | 児童アンケートを80%にする 教員アンケートを100%にする | B | |

学校運営協議会における主な評価内容

○どの学年も、子どもが生き生きと主体的に学んでいて素晴らしい。○教師が押しつけるのではなく、対話の中で意見を出し合い、子どもたちが一番よい考えを見出していく授業がとても良い。○先生方は、子どもや保護者に丁寧に対応するということを実践していてすごいと思います。障がいのあるお子さんはもちろん、子ども一人一人に応じた支援・指導をお願いしたい。
 ▲親の価値観や姿勢も変わってきていて、様々な理由でスキー教室に参加させない家庭もあるが、せっかく高山で育てている子どもたちなので、今後も継続して欲しい。▲全国的に自死する子、不登校の子の増加が問題となっている。そうした実態について心配している。